

届かなかった手紙

龍馬暗殺から一世紀半。
動乱の幕末を幡多より、土佐、博多、
長崎、江戸と駆け巡った樋口真吉。
今、新史料で幕末史に新しい光を当てる。

暗殺される直前の 龍馬の手紙より

今の居場所が危険なのは分かっている。
が、いくら誘われても薩摩藩邸に入るのは嫌味じゃろ。
樋口真吉に相談して安全な隠れ家を探してくれ。

樋口真吉日記「日新録」より

中岡は、
「刀ヲ次ノ席ニ置タレハ
短刀ヲ抜テコレヲ請ケル・・・」
そして龍馬は、
「刀ヲ取暇ナク賊ノタメニ斃サル」



樋口真吉は土佐・中村(四万十市)に生まれ、
龍馬と同様、幕末という激しい流れの中で生きた人物です。
剣術に優れ、情報通としても知られる真吉は、
二十歳年下の龍馬と出会います。龍馬が十六歳のときのことです。
以来二人は強い信頼で繋がり、その関係は龍馬最期のときまで続きます。

龍馬を見抜いた男

樋口真吉伝

南寿吉著

大石新影流免許皆伝
土佐勤王党・幡多地方首領



樋口真吉 湿板写真(上・原板)

3月25日(金)～

全国有名書店にて販売中 ￥1,600(税込)

発行/有限会社 テラ

〒780-0964 高知市横内217-55

TEL 088-843-0489 mori@terra-house.tv

販売協力/リーブル出版

〒780-8040 高知市神田2126-1

TEL 088-837-1250

<http://shinkichi-ikou.net>

<http://www.just.st/7196682>

